

イエロー・ライン・プロジェクト 2025

2009年28日に発足し今年度13年目の活動になる本プロジェクトは、学内×地域市民で構成するプロジェクト・グループです。
「アート」を軸に「菜の花」「ひまわり」「綿の花」などの色（イエロー）をキーワードにして、「人」「環境」「まなび」「地域」「教育」を意識しています。
地域（学校園、市民、商店街など）と連携し、アートで人と環境を結び、地域活性化・まちづくりに貢献できればと考えています。
広い意味での循環型社会の在り方を考えます。
学内、地域に展開する「菜の花、ひまわり、河内木綿栽培」及び「ワークショップ」等の実施や、市公式イベント・プロジェクトへの協力参加をします。
地球環境意識の転換がもたらめる中、将来、地域の教育を担う人材を育てる教育大学として、人と環境の関係を意識していくことは大変重要であり、特にアートの可能性に焦点をあて、地域社会との連携・協働など、独自の地域貢献活動を模索展開を試みています。

本プロジェクトで目指している効果としては、下記のようなことが育えると思います。

1. アートをベースにした地域連携の展開から、地域に根差した学士力育成の場の創出
2. 地域や地域教育機関等への協力貢献（地域に開かれた、地域拠点としての大学のアピールへの可能性）
3. エコ・コミュニケーションを通じた多様性意識、環境教育や循環型社会意識体験（場の創出）

アートで人と環境をつなぐ

プロジェクト定例活動
(毎週火曜)
ベース・ガーデン

大阪教育大前駅 親水公園



近隣保育園児お散歩交流
春夏秋冬
一年間を通じた活動

冬



土づくり

春

地域イベント「手ぬぐいweek」に参加



道明寺天満宮神事「なたね御供大祭」に菜の花を毎年奉納

第13回河内かしわらわたの日作品展
ふれあい館オガタ

2026年3月13日(金)～15日(日)
11時～17時 最終日:15時まで

わたの日の新しい新たな形と
河内水端に親しみ、楽しんだ一年

- ・作品展示
- ・手づくり小物販売
- ・わた織り体験コーナー

ワークショップメッセージカード作り
「○○○○○」をつなぐ

「河内かしわら・わたの日」3月作品展



毎月1回ワークショップ
「河内かしわら・わたの日」
開催(ふれあい館オガタ)



11月の親水公園ガーデンの様子



「第10回全国コットンサミット in 天理」視察



「かしわら芸術祭2025」参加; 今町老人会館



柏原市民総合フェスティバル「環境会議(環境フェア)」



菜の花の赤ちゃん
(カイワレ)



収穫した菜種



圧搾法で搾油(約1500cc)
*24-25年収穫菜種、「叶(かなう)」と銘



大学アプローチ菜の花景観



河内国分の街角での菜の花



新企画: 野草オープンギャラリー



草木染用の
くさぎの実収穫



菜種の収穫作業



月1回交流会「Pカフェ」定番メニューのイエローパン

夏

「これは何だ？」
昆虫観察も!



収穫した綿(わた)り中)



8月下旬「わた」が吹き始め



河内木綿の栽培



ガーデンからひまわりと大阪教育大前駅